

副市長に高木正史氏が就任

しばらくの間、不在となっていました副市長の人事案件が、6月15日(金)開会の第2回国東市議会定例会に提案され、議会の同意を得て、7月1日(日)付けで高木正史氏(66歳・前市代表監査委員)が就任しました。(任期は、平成23年6月30日まで)



副市長 高木正史

略歴

国東高校卒
1962年大分県入り
県立病院会計課長
県立看護科学大学事務局長
大分県赤十字病院事務局長
国東町出身

就任のあいさつ

7月1日付けで副市長を拝命いたしました。浅学非才ではありますが、市長の補佐役として市民のために全身全霊をかたむけ、この重任を全うしたいと願っております。

国東市は、いま数多くの課題を抱えておりますが、

市民の皆さんのご理解がないと対応できないことが多く、より一層のご協力をお願いする次第であります。

執務室は、常時開放しておりますので、気軽にお立ち寄りいただければありがたいと思っております。

第57回社会を明るくする運動にご協力ください

7月は社会を明るくする運動の強調月間です!

“社会を明るくする運動”は、すべての国民が、犯罪や非行の防止と、罪を犯した人たちの更生について理解を深め、それぞれの立場において力を合わせ、犯罪や非行のない明るい社会を築こうとする全国的な運動です。

犯罪や非行が生まれるのは地域社会であり、また罪を犯した人や非行をした少年の更生を促す場も地域社会にほかなりません。そして、その更生を実効あるものとするためには、本人の意欲と併せ、



国東市実施委員会のようす

本人を取り巻く地域社会の理解と協力が不可欠です。

6月28日(木)に開催された国東市実施委員会で、今年度の運動方針が協議され、重点目標を「犯罪・非行の防止と更生の援助のため、地域住民の理解と参加を求める」とし、「防ごう犯罪と非行 助けよう立ち直り」を統一標語に広報活動を中心とした、取り組みを行うことが決定されました。

地域のみんが連帯を深め、犯罪や非行をなくす活動を進めて、明るい地域づくりのためにご理解とご協力をお願いします。

問い合わせ

国東市社会を明るくする運動実施委員会事務局
国東市福祉事務所福祉対策課総務係
☎0978②5164

世界遺産になれるような きれいな国東市に

～建設業協会青年部が清掃活動～

(社)大分県建設業協会の国東支部青年部(山口正廣会長・31名)の皆さんが、6月26日(火)に市内全域で、不法投棄物の撤去作業にボランティアの汗を流しました。

午前9時から、大分県国東総合庁舎玄関前で出発があり、来賓の浅野昭二大分県国東土木事務所長と司城潤一郎国東保健所長からお礼と激励のあいさつがあり、田口幸亮同協会国東支部長から「後を絶たない不法投棄に対して、今日の皆さんの活動が、少しでも啓発になればという思いでいっぱいです。

暑い中の作業ですので、気をつけて頑張ってください。」との言葉がありました。この後、青年部の皆さんはそれぞれの現場に分かれて、作業に取りかかりました。

また、不法投棄の禁止を呼びかける看板も市内20ヵ所に設置しました。

山口青年部長の話。「私たちの生まれ育ったこの国東市が、少しでも美しくあって欲しいとの思いで青年部の皆さんも、暑い中の作業にボランティアで参加してくれていると思います。

これからも、仕事を通して地域の発展に貢献できればと考えています。」



▲不法投棄物を撤去する青年部の皆さん